



2027年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月7日
東

上場会社名 株式会社放電精密加工研究所 上場取引所
 コード番号 6469 URL <https://www.hsk.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村田 力
 問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 瀧川 浩二 TEL 045-277-0330
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年2月期第1四半期の連結業績(2026年3月1日~2026年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年2月期第1四半期	4,317	20.8	561	47.5	532	50.8	361	79.0
2026年2月期第1四半期	3,574	19.6	380	387.2	353	401.8	201	376.6

(注) 包括利益 2027年2月期第1四半期 205百万円(△15.9%) 2026年2月期第1四半期 244百万円(224.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期第1四半期	33.83	—
2026年2月期第1四半期	18.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年2月期第1四半期	19,297	9,694	45.2	816.05
2026年2月期	19,017	9,688	45.7	813.23

(参考) 自己資本 2027年2月期第1四半期 8,716百万円 2026年2月期 8,685百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	—	0.00	—	18.00	18.00
2027年2月期	—	—	—	—	—
2027年2月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年2月期の連結業績予想(2026年3月1日~2027年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,607	21.2	810	31.6	750	31.2	497	45.0	46.60
通期	16,719	16.8	1,436	28.0	1,317	26.8	866	5.3	81.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2027年2月期1Q	10,953,900株	2026年2月期	10,953,900株
2027年2月期1Q	273,170株	2026年2月期	273,170株
2027年2月期1Q	10,680,730株	2026年2月期1Q	10,676,645株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページの「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
3. その他	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2026年3月1日～2026年5月31日)におけるわが国経済は、円安傾向が続くなか、インバウンド需要が高水準で推移しました。加えて、雇用・所得環境の改善が見られ、国内景気の下支えとなりました。しかしながら、中東情勢の緊迫化に伴う影響や米国の関税政策の動向など、複雑化する世界情勢により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く業界動向は、住宅分野および交通・輸送分野は各市場における需要の鈍化を背景に低調に推移いたしました。一方、AIの普及に伴う世界の電力需要の増加を受け、環境・エネルギー分野が伸長し、旅客や貨物需要の増加を背景とした航空機需要の増加および世界的な防衛力強化に向けた動きにより航空・宇宙分野も堅調に推移いたしました。

このような環境の中、当社グループにおきましては、伸長するガスタービン部品、航空機エンジン部品、防衛装備品の需要へ対応するとともに、生産能力拡大に向けた取り組みを進めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は4,317百万円(前年同期比20.8%増)となりました。利益につきましては、航空・宇宙関連においてスケールメリットによる収益性の向上が進み、営業利益は561百万円(同47.5%増)、経常利益は532百万円(同50.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は361百万円(同79.0%増)となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

なお、各セグメントの営業利益は、各セグメントに配賦することが困難な本社管理部門に係る営業費用等を控除する前のものであります。

①放電加工・表面処理

放電加工・表面処理は、航空・宇宙関連では、旅客や貨物需要の増加を背景とした航空機需要が高い水準を維持したことから、航空機エンジン部品は増収となりました。また、安全保障強化に伴う防衛力整備計画の大幅な拡充により防衛装備品の需要が増加しました。環境・エネルギー関連では、高い電力需要に加え、ガスタービン部品において前年に能力増強した設備が段階的に生産を開始したことから増収となりました。その結果セグメント全体では、前年同期に比べ増収となりました。利益面では、増収および航空・宇宙関連においてスケールメリットによる収益性の向上が進み、増益となりました。

その結果、売上高は3,100百万円(前年同期比26.9%増)、営業利益は705百万円(同22.4%増)となりました。

②金型

金型は、住宅関連では、建築コスト・住宅価格の高騰や金利上昇などを背景に住宅需要は低水準で推移したことから、国内・海外ともに住宅用アルミ押出用金型の受注は前期並みとなりました。なお海外子会社は為替影響(円安)を受け、売上が増加しました。交通・輸送分野では、セラミックスハニカム押出用金型において高付加価値品の需要が増加しました。その結果、セグメント全体では前年同期に比べ増収となりました。利益面では、セラミックスハニカム押出用金型で高付加価値品の売上が伸長し増益となりました。

その結果、売上高は863百万円(同9.6%増)、営業利益は109百万円(同27.8%増)となりました。

③機械装置等

機械装置等は、機械設備関連ではプレス機の販売が減少し減収となりました。一方、交通・輸送関連では自動車関連プレス部品の価格改定により増収となりました。その結果、セグメント全体では前年同期に比べ増収となりました。利益面では、成長事業の内製化に向けて経営資源の配分を見直すとともに、適正な価格改定を実施した結果、増益となりました。

その結果、売上高は353百万円(同3.3%増)、営業利益は113百万円(同202.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ154百万円増加し、8,228百万円となりました。その主な要因は、売掛金の増加241百万円、電子記録債権の増加129百万円、仕掛品の減少179百万円によるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ125百万円増加し、11,068百万円となりました。その主な要因は、土地の増加112百万円、建設仮勘定の増加66百万円、投資有価証券の減少159百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ456百万円増加し、5,494百万円となりました。その主な要因は、短期借入金の増加458百万円、電子記録債務の減少243百万円、賞与引当金の増加231百万円によるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ182百万円減少し、4,108百万円となりました。その主な要因は、長期借入金の減少108百万円、リース債務の減少26百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ6百万円増加し、9,694百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加169百万円、その他有価証券評価差額金の減少109百万円、為替換算調整勘定の減少22百万円、非支配株主持分の減少23百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年2月期の連結業績予想につきましては、2026年4月7日に公表しました第2四半期連結業績予想を修正しております。売上高はほぼ計画通りとなるものの、営業利益以下の段階利益は2027年2月期第1四半期での実績及び今後の計画を勘案いたしまして各段階利益で上振れる見込みです。通期連結業績予想につきましては上記に加え、第3四半期以降に予想される市場状況等を考慮した結果、当初予想を修正しております。

詳細につきましては、本日(2026年7月7日)公表いたしました「2027年2月期第2四半期(中間期)及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,738,751	2,656,457
受取手形	5,255	4,143
売掛金	2,744,448	2,986,381
電子記録債権	415,459	544,567
商品及び製品	13,699	17,997
仕掛品	1,472,624	1,293,472
原材料及び貯蔵品	591,262	632,610
未収入金	1,058	1,832
その他	92,081	91,517
貸倒引当金	△30	△34
流動資産合計	8,074,612	8,228,945
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,932,273	1,938,014
機械装置及び運搬具(純額)	1,592,200	1,624,010
土地	4,412,173	4,524,698
リース資産(純額)	1,858,836	1,894,124
建設仮勘定	73,007	139,944
その他(純額)	132,246	134,693
有形固定資産合計	10,000,738	10,255,485
無形固定資産		
ソフトウェア	65,397	61,339
その他	932	39,368
無形固定資産合計	66,330	100,707
投資その他の資産		
投資有価証券	680,683	521,611
繰延税金資産	33,282	33,155
その他	162,005	157,649
投資その他の資産合計	875,971	712,416
固定資産合計	10,943,040	11,068,608
資産合計	19,017,653	19,297,554

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	632,614	532,420
電子記録債務	711,491	467,622
短期借入金	1,973,840	2,432,176
リース債務	374,613	416,020
未払法人税等	111,489	184,132
契約負債	7,411	1,347
賞与引当金	420,585	652,472
その他	805,979	808,200
流動負債合計	5,038,025	5,494,393
固定負債		
長期借入金	1,709,215	1,600,483
リース債務	1,508,572	1,482,041
繰延税金負債	82,040	27,750
退職給付に係る負債	789,803	796,266
資産除去債務	57,364	57,501
その他	143,918	144,186
固定負債合計	4,290,915	4,108,229
負債合計	9,328,940	9,602,622
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,889,190	1,889,190
資本剰余金	1,783,218	1,785,040
利益剰余金	4,084,889	4,253,978
自己株式	△182,695	△182,695
株主資本合計	7,574,603	7,745,514
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	413,398	304,078
繰延ヘッジ損益	6,857	7,493
為替換算調整勘定	263,830	241,305
退職給付に係る調整累計額	427,196	417,656
その他の包括利益累計額合計	1,111,283	970,534
非支配株主持分	1,002,825	978,883
純資産合計	9,688,712	9,694,932
負債純資産合計	19,017,653	19,297,554

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2025年3月1日 至2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2026年3月1日 至2026年5月31日)
売上高	3,574,778	4,317,972
売上原価	2,558,385	3,069,172
売上総利益	1,016,393	1,248,800
販売費及び一般管理費		
運搬費	19,235	32,977
給料	205,026	205,067
賞与引当金繰入額	61,509	73,843
退職給付費用	15,222	11,660
旅費及び交通費	21,146	23,246
減価償却費	19,078	20,649
研究開発費	6,187	10,690
その他	288,116	308,752
販売費及び一般管理費合計	635,522	686,887
営業利益	380,870	561,912
営業外収益		
受取利息	1,348	813
受取賃貸料	805	621
受取割引料	20	1
その他	917	1,377
営業外収益合計	3,092	2,813
営業外費用		
支払利息	22,459	26,743
為替差損	8,024	276
その他	6	4,773
営業外費用合計	30,489	31,793
経常利益	353,472	532,932
特別損失		
固定資産除却損	1,508	426
工場移転費用	10,524	—
特別損失合計	12,032	426
税金等調整前四半期純利益	341,440	532,506
法人税等	127,836	164,602
四半期純利益	213,603	367,903
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,714	6,561
親会社株主に帰属する四半期純利益	201,889	361,342

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
四半期純利益	213,603	367,903
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	124,566	△109,319
繰延ヘッジ損益	1,879	636
為替換算調整勘定	△94,376	△44,166
退職給付に係る調整額	△1,297	△9,540
その他の包括利益合計	30,771	△162,391
四半期包括利益	244,374	205,512
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	278,905	220,292
非支配株主に係る四半期包括利益	△34,530	△15,080

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	放電加工・ 表面処理	金型	機械装置等	計		
売上高						
顧客との契約から生じる 収益	2,444,014	788,445	342,317	3,574,778	—	3,574,778
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,444,014	788,445	342,317	3,574,778	—	3,574,778
セグメント間の内部 売上高又は振替高	70	21,178	12,507	33,755	△33,755	—
計	2,444,084	809,623	354,824	3,608,533	△33,755	3,574,778
セグメント利益	576,729	85,972	37,429	700,131	△319,261	380,870

(注) 1. セグメント利益の調整額△319,261千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△319,360千円及びセグメント間取引消去98千円であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	放電加工・ 表面処理	金型	機械装置等	計		
売上高						
顧客との契約から生じる 収益	3,100,384	863,827	353,760	4,317,972	—	4,317,972
その他の収益						
外部顧客への売上高	3,100,384	863,827	353,760	4,317,972	—	4,317,972
セグメント間の内部 売上高又は振替高	26	—	7,417	7,444	△7,444	—
計	3,100,411	863,827	361,178	4,325,416	△7,444	4,317,972
セグメント利益	705,945	109,836	113,121	928,904	△366,991	561,912

(注) 1. セグメント利益の調整額△366,991千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△366,960千円及びセグメント間取引消去△31千円であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
減価償却費	195,923千円	228,870千円

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

前第1四半期連結累計期間(2025年3月1日～2025年5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (2025年3月1日～2025年5月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	2,565,222	126.3
金型	858,280	106.8
機械装置等	275,870	100.2
合計	3,699,373	119.0

- (注) 1. 上記金額は、販売価格によって表示しております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(2026年3月1日～2026年5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (2026年3月1日～2026年5月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	2,933,983	114.4
金型	855,684	99.7
機械装置等	455,410	165.1
合計	4,245,079	114.8

- (注) 1. 上記金額は、販売価格によって表示しております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注状況

前第1四半期連結累計期間(2025年3月1日～2025年5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (2025年3月1日～2025年5月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	2,518,459	133.6
金型	741,631	94.3
機械装置等	272,900	67.7
合計	3,532,991	114.9

(注)上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(2026年3月1日～2026年5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (2026年3月1日～2026年5月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	3,595,290	142.8
金型	799,967	107.9
機械装置等	333,315	122.1
合計	4,728,573	133.8

(注)上記金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

前第1四半期連結累計期間(2025年3月1日～2025年5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (2025年3月1日～2025年5月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	2,444,014	130.3
金型	788,445	92.0
機械装置等	342,317	133.1
合計	3,574,778	119.6

(注)上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(2026年3月1日～2026年5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (2026年3月1日～2026年5月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	3,100,384	126.9
金型	863,827	109.6
機械装置等	353,760	103.3
合計	4,317,972	120.8

(注)上記金額には、消費税等は含まれておりません。